

NPO法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ

ナルク (NALC) 宝塚・川西・伊丹・猪名川

ささえあい (お元気ですか) 4月号

事務所 〒666-0015 川西市小花2丁目25-1 TEL・FAX 072-759-3269

メール nalc_sasaesai@yahoo.co.jp

HP [ナルク宝塚・川西] 検索

猪名川さくらまつり

会員数 3月31日 現在

153世帯・会員217名・賛助会員17名



本年度の活動方針 (案)

平塚圭彦 (代表)

早いもので今年も4月になりました。本年度の活動方針 (案) を策定しましたので、会員の皆様にお知らせしますとともにご理解とご協力をお願いいたします。以下がその骨子です。

○「会員の増強」

当拠点の会員は、2016年11月250人をピークに本年3月には217人と33名の減少です。要因は亡くなられた方や高齢を理由に活動が出来なくなった、子女のもとに転居と同時に退会などです。

同時に活動会員もかなり減少しました。これでは今後の活動が停滞の一途です。皆様のご協力をいただいて友人・知人への声掛け活動や公共施設へパンフレット・チラシの配布、同好会活動の更なる活発化などで会員の増強を図らなければなりません。最近、大学生 (ジュニア会員) などにも声を掛けており入会に繋がれば提供会員として大きな戦力になると思っています。

○「潜在利用会員・活動会員の掘り起し」

会員の高齢化とともに利用会員が増えてくると思われませんが、なぜかナルクを利用するのが嫌だ、ヘルパーには頼めるが、ナルクには頼みにくいという気持ちがあるようで利用会員が増えてきません。

初代代表の松本さんのお話では、拠点のPR不足ではとの声がありました。もっと引き出すこと考えないと利用者は増えないとの意見でしたので、これをきっかけに皆さん積極的に声を掛けていただくようお願いいたします。一方、活動会員も高齢化とともに減少傾向です。活動会員を増やして活性化することが重要課題です。

○「行政・社協との連携強化」

全国各地の行政・社協では平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業に取り組んでいます。この対象は65歳以上の高齢者で要支援1・2、および事業対象者について介護予防と日常生活の自立支援することを目的としています。現在のところ行政も手探りでスタートしており、今後の進捗状況によっては、自治会や我々ボランティア団体にも協力を求められることが予想されますので緊密な連携が必要と考えております。

○「拠点運営の強化」

拠点運営強化のために事務局業務の人材が1名確保ができましたが、更に増強したいと思っています。現在、コーディネーターは10名いますが、高齢で活動出来ない人が増えているので、活動出来る人を増やさなければ停滞化の一方です。この2点に手を打って行きたいと思っております。

行事予定

4月18日 (水)	同好会代表者懇談会	14:00~16:00	事務所
5月18日 (金)	第6回 らくごクラブ	10:00~15:00	伊丹郷町・柿衛文庫
6月24日 (日)	拠点総会	10:00~16:00	宝塚東公民館

兵庫エリア会議の報告

北川京子(川西)

日 時 : 3月16日(金) 13時30分~16時
場 所 : 三田市総合福祉保健センター

出席者 : 本部西村事務局長、岡田事務局次長、6拠点から9名が出席(丹波・西宮拠点は欠席)

西村事務局長より拠点の活性化を図るには拠点同士の協力が大事とのお話がありました。

議 題 : ①会員の増強策(活動会員) ②時間預託活動の活発化 ③総合事業の各市町の取組み

① 会員の増強策について

ほとんどの拠点は高齢による退会、転居に伴う退会、亡くなられた等で減少している。

芦屋拠点は会員が1人/月入会を勧誘すべく面談して効果が出て減少していない。

尼崎拠点は、近隣の西宮からの入会がありほぼ横這い。

「対応策」

どの拠点も友人、知人への声掛け運動(当拠点は大学生にも声掛け)同好会を通じて入会を勧めている。当拠点はさらに、各市町の公共施設へナルクのパンフレット、チラシの配布、市役所や社協に拠点の会報と本部の新聞を毎月配布している。芦屋拠点はワーカー運動参加の人に入会を勧めている。東神戸拠点は事務所で映画会の開催等をして入会を進めている。

② 時間預託活動の活発化について

各拠点ともナルク活動(仕事援助・家事援助・送迎・研修・コーディネート・事務作業・奉仕活動)等を基本として行っている。当拠点は今年度約2500時間(約200時間/月)の活動状況である。

神戸拠点は受託事業がなくなった。尼崎拠点は庭仕事を行っているが減少気味。

芦屋拠点は老人ホーム売店の委託業務で順調に推移している。東神戸拠点は仕事援助の他、会員の寄付が結構多い。北神・三田拠点は会員減で仕事を受ける事ができない状況。

③ 総合事業の各市町の取組みについて

宝塚市は訪問型サービスAのみ対応中である。川西市・伊丹市も同様。

なお、宝塚市は委託事業はやらない。

尼崎拠点は総合事業の受け皿への取組みとして子ども食堂等を行っている。他拠点については総合事業は進んでいない。

次回は30年9月28日(金)芦屋拠点の担当で開催予定である。

宝塚市の総合事業について

平塚圭彦(宝塚)

2月26日(月)10時~12時 宝塚市総合福祉会館で開催された宝塚市社協主催の有償ボランティア会議で標記の件について詳細説明がありました。ナルクから平塚が出席

出席者 : ・宝塚市介護保険課 : 川窪参与 ・宝塚市社会福祉協議会 : 山本課長、藤森様、早瀬様
・シルバー人材センター ・介護ファミリーサポートセンター ・生活支援の会 あいかつ
・コープこうべ(コープ暮らしの助け合いの会) ・生活支援の会 ゆめんぼ 計13名

議 題 : * 昨年の振り返り * 総合事業(A型サービスについて) * 各団体の情報交換

※ 川窪参与より、宝塚市の総合事業(A型)について詳しい話がありました。

宝塚市では、介護予防・日常生活支援総合事業のサービスとして、現行のサービスを平成29年4月から実施し、同時に「多様なサービス」として訪問型サービスAのみを実施している。

訪問型サービスAとは、市町村の判断により、国が定めた指定事業者の人員基準・設備基準等を緩和し、生活援助(掃除・洗濯・調理などの日常生活の支援をいう…除く身体介助)を提供するサービスである。訪問介護事業者は市町村の事業者指定を受けて、ホームヘルパーの資格を有しない「一定の研修修了者」を雇用し、サービスを提供する。なお、本件は川西市、伊丹市も同様とのことであった。

委託事業について質問したが、宝塚市は出来ないとのことであった。

なお、各団体の共通課題は利用者増の一方提供者不足で大変との声が多かった。

時間預託活動と点数

	仕事 援助	家事 援助	受託 事業	送 迎	事務所 当番等	コーディネ ーター	講 師	活 動 合 計	活動 会員数
3 月度	14	12	72	2	80	5	4	189	34
2017 年度累計	559	150	792	63	823	48	42	2477	409

3 月の入会者

3 月の入会者はありませんでした。

運営委員会議事録

開催日時：3 月 14 日（水） 13：30～15：30

出席人数：10 名

「3 月活動報告」

- ・ 仕事援助：庭仕事(大野)
- ・ 家事援助 (平塚)
- ・ 受託事業…宝塚ちどり (平塚) うぐいすの森 (厚東)

「議題」

- 1) 総会の日程と内容の決定 (平塚) ……第 1 候補日：6 月 10 日 (日)
第 2 候補日：24 日 (日)
講演：高齢者の車の運転、自転車事故、免許証の返納など警察に依頼
- 2) 来期の運営委員候補について (平塚・厚東) ……石原さん (西宮市)、安武さん (猪名川町)
他の方は都合が悪いとのことだった。
- 3) 来期の活動方針の件 (平塚) ……* 会員の増強 * 利用・活動会員の掘り起し * 行政・社協との連携強化 * 拠点運営強化 (コーディネーターの拡充)
- 4) 兵庫エリア推進会議の件 (平塚) ……3 月 16 日 (金) 三田市総合福祉センターにて
北神・三田拠点が当番
- 5) 川西市の総合事業について (平塚・厚東) ……賛助会員の福西議員の紹介で社協の荻本事務局長と面談予定 (3 月 15 日 (木) 16 時 30 分)
- 6) 介護技術講習の件 (平塚) ……3 月 24 日 (土) 13：30～15：30 宝塚ちどりにて
- 7) 家事援助・終活援助のその後 (米田) ……進展なし
- 8) 今後の行事予定 (平塚) ……同好会代表の懇談会を決定 4 月 18 日 (水) 14：00～16：00
事務所当番のマニュアル遵守



同好会便り

【手芸を楽しみませんか】

藤井邦子 (伊丹)

手芸サークルは現在 9 名です。拠点事務所で、第 1・3 金曜日 10 時～16 時頃まで楽しんでいます。カレンダーを利用して素敵なネックレスを作ったり、着物をリメイクしてスカーフを作ったり、帯を利用してバックを作っています。亡くなった母の着物で洋服もつくりました。手作りのお弁当持参で“おかず”を交換したり、作り方をたずねたり、お手製のケーキをご馳走になったり、和気あいあいとお喋りをしています。

時にはみんなでホテルのバイキングに出かけ、天神橋筋や本町に手芸材料を買いに行きます。ナルクに入会してこんな楽しいひとときを過ごせるなんて思ってもいませんでした。

事務所にミシンもありますし、みんなでお手伝いしながらやっていますので興味のある人はいつでもどうぞ！大歓迎です。今日は午後から中山寺への梅見会です。



第 6 回らくごクラブの詳細ご案内

米田典夫 (川西)

日 時：平成30年5月18日(金) 10時~15時

行 先：伊丹郷町(旧岡田家、旧石橋家、有岡城跡、猪名野神社)、柿衛文庫

集合場所：JR伊丹駅 10時

参加費：500円

内 容：① 旧岡田家の見学と清酒発源地について文化財ボランティアの方から話を聞く(約1時間)

② 有岡城跡、猪名野神社を散策した後、柿衛文庫の見学(約1.5時間)

③ 旧石橋家(和室)にて歓談(約1.5時間)

※ 昼食はJR伊丹駅、もしくは阪急伊丹駅周辺で各自食べることにします。(1時間程度)

申込み先：拠点事務所(Tel & Fax 072-759-3269)

問合せ先：狩野(090-3616-1362)



文芸コーナー

【小倉百人一首】

『風をいたみ岩つつし波のおのれのみくだけでもを思ふころかな』

源重光作

「風の烈しさは我が恋心の烈しさか 岩つつし波は碎け散る打ち寄せ打ち寄せしても岩はびくとも動かぬ 碎け散る波の姿はあれはびくきみは若きみは心を動かしてもくれない片恋の苦しさに心碎け心乱れぬ(源重光) へい」

田辺聖子訳



【言葉の由来】

『折り紙つき』

保証済みの確かなものを表す時に使います。折り紙とは、紙を横に半分に分けたものをいいます。昔(平安時代以降)は官公文書はすべて折り紙を使用しました。さらに室町、江戸時代となるにつれて、消息や進物の目録、鑑定書にも折り紙が使用されるようになっていったのです。言わば偽りのない信用ある文書はすべて折り紙だったのです。これが一般にも用いられ、保証つきのものを「折り紙つき」と称したと言われています。

【俳句】

『校倉アカクラに在ザイす神像シンゾウ風光る』

杉木妙子

『ままママこの飯イもおさいも土筆ツチノエかな』

加藤美津子

【短歌】

『五月山イツノヤマつす紅ベニに燃もゆるあり花ハナのいのちよ大オホいなる春』

松野綾子

【川柳】

『これコレがガいい湯船ユは和風檜ワフウヒノ風呂風呂』

平塚らいてう

『編集後記』

今年の桜はびっくりするほど開花・満開が早かった。毎年この時期になると心待ちにしていることがある。それは20数年前より楽しみにしている花見である。その桜木は、六甲山の住吉川右岸にたたずんでいる大きな老木である。

咲く時期が少し遅い、花が真っ白、そして6月になるとサクランボが実ること等よりオオシマザクラと思われる。近年は咲く花も上の方のみで少なくなり、満開の時期になってもなんとなく侘しさを感じる。樹齢は恐らく私くらいであろう。さて、一般に桜の寿命は60~80年位と言われているが、果たして私とどちらが長生きするであろうか。これも楽しみの中の1つかも知れない。(狩野 勇 記)